

虫工

5年生の1学期



非行防止教室では、SNSなどのインターネットを使う上での身近な危険に対応するために、守山警察署から警察官の方をお招きして、話を聞きました。様々なシチュエーションに対して、どこが危険なのか、どのようにしたら安全なのかをグループで話し合いながら、インターネットの安全な使い方を学びました。これからの日常生活に活かしてほしいです。

理科の学習では、ペットボトルを使って1人ずつ雌雄ペアのメダカを育て、産卵から卵の変化、ふ化までを毎日観察しました。毎朝登校してきたら餌を与えたり、水が汚れてきたら水替えを行ったりすることで、生き物を飼育するという責任感を育むことができました。顕微鏡を使って卵を観察した際は、「心臓が動いている!」「卵の中で動いた!」など目を輝かせて観察する様子が見られました。



家庭科の時間では、針と糸を使って刺しゅうの勉強をしました。はじめは玉どめ・玉結びでとても苦戦していた様子でしたが、どんどん上達して、並縫いやボタン付けなど様々な技法を身に着けることができました。児童から「ボタン付けの勉強をしてできるようになったから、給食のエプロンのボタンを自分で直してみたよ」と学んだことを生活に活かした、素晴らしい姿も見られました。

